



天童市の新しい顔づくり

●出会いを演出する街角



天童市では、JR天童駅前で施工された土地区画整理事業及び市外地再開発事業等により、駅周辺整備を行った。

「天童市の新しい顔づくり」として実施されたこの事業は、駅前地区の利便性を高め、快適でうるおいのある都市空間の創出を図つたものである。

ターミナルビルの外観は曲面ガラスを使用し、広場のモニュメントもステンレス材を用いるなど近未来的なイメージとした。また駅前広場の無散水消雪システムや、駅の東西方向の通行を可能にした連絡通路など、冬季間の安全確保や利便性に対する工夫を凝らし、人々が一年を通じてふれあう場の創出に努めた。

そのため、以前の閑散とした駅前が、今では多くの人々が訪れる都市の拠点としてたいへんにぎわいを見せている。

DATA・BOARD ⑥7

- ①山形県天童市本町1丁目
- ③広場、歩行者通路、観光情報センター、ターミナルビル、駐車場ほか
- ④磁器質タイル、曲面発泡ガラスほか

